

市章
7つの地域を広がりのある花びら7枚にたとえて、暖かい春のイメージと新市の夢と希望が、自然と共存し発展する姿をデザインしています。

目次 Contents

南房総の四季・祭	4
まちづくりの基本目標	10
産業・雇用	●市民に活力をあたえるまち 12
交通・情報通信	●市民が交流するまち 16
生活・自然	●市民が住みやすいまち 18
保健・医療・福祉	●市民に優しいまち 20
教育・文化・スポーツ	●市民が輝くまち 22
行財政・市民参加	●市民が創るまち 24
議会	27
7つの地区紹介 「海・里・山」	
●富浦	28
●富山	29
●三芳	30
●白浜	31
●千倉	32
●丸山	33
●和田	34
●MAP	35
●思いをこめて一筆	36
文化財	
●古を求めて	38
体験観光	
●海・里山・酪農体験	40
道の駅	
●出会いからつながりの場へ	42
中学生に聞く	
●ちょっと聞かせて	44
ハイキングコース	46
資料編	47



海から山へ 山から海へ新しい風がふく

南房総市のプロフィール

南房総市は千葉県・房総半島の南端に位置し、首都東京から100km圏内で、電車で2時間程度、県庁所在地の千葉市までは1時間30分程度の距離にあります。

面積 230.22km²
人口 45,324人
世帯数 16,883世帯
(平成19年3月1日現在)

歴史、文化、行政面でつながりの深い安房郡富浦町、富山町、三芳村、白浜町、千倉町、丸山町、和田町の6町1村が合併し、平成18年3月20日に南房総市が誕生しました。



南房総市は、産業や文化、歴史や伝統を大切に、豊かな自然環境と様々な観光資源を有しており、7つの個性豊かな特色を持つ地域が一体となり誕生しました。また、合併の効果である行政コストの削減による簡素で効率的な行財政運営に鋭意取り組み、厳しい財政状況を乗り越え、市民一人ひとりが夢と希望を持ち、南房総市に住んでよかったと実感できるまちづくりを進めていきます。

この市勢要覧は、南房総市の現在の様子や概要をわかりやすくまとめたものです。皆様にご覧いただき、新市として進むべき道「ひとゆめ・みらい」地域で創る魅力の郷「南房総」を感じていただければ幸いです。

南房総市長 石井 裕

住んでよかったと実感できるまちづくり

MINAMIBOSO